



発信年月日：平成27年2月18日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-22-5295
消防本部 警防課	古田 弘和	花岡 弘規		FAX 0837-22-0428
件名	「平成26年度大浦地区大火防ぎょ訓練」の開催について			

- 日時 平成27年2月22日(日) 9時30分～11時00分
- 場所 長門市油谷大浦地区(山口県漁業協同組合 大浦支店魚市場付近)
- 目的 平成24年11月13日、湊地区の住宅密集地で発生した大規模建物火災を教訓に作成した特殊地域警防計画に基づき、消防、防災機関等が迅速的確な火災防ぎょ訓練実施することにより、各機関の連携を深め、発災時における被害の軽減を図るとともに、住民の防火意識の高揚を図ることを目的とする。
- 訓練参加団機関 主催 長門市消防本部・長門市消防団
仙崎海上保安部 8名
長門警察署 5名
(株)ハツタ山口 1名
大浦地区住民 100名
長門市消防本部 26名
長門市消防団 100名
計 240名
- 訓練想定 午前9時過ぎ頃、山口県漁協大浦支店北側の木造住宅密集地において建物火災が発生し、強風にあおられ付近住宅へ延焼拡大したことを想定する。
- 訓練概要
 - ① 情報伝達訓練
地区住民からの119番通報、出動指令、告知放送までの情報伝達訓練を実施する。
 - ② 大火防ぎょ訓練
消防団、消防本部が作成した警防計画に従って、防ぎょ活動を実施する。また、沿岸からは海保の巡視艇が放水を実施する。
 - ③ 現場指揮本部・応急救護所設営訓練
消防本部により、災害現場の適切な場所へ現場指揮本部・応急救護所を設置する。
 - ④ 住民避難訓練
出火場所付近の住民に対し、山口県漁協大浦支店の放送設備を使用し避難広報を行い、警察官の支援により避難場所へ避難する。
 - ⑤ トリアージ訓練
避難した住民の負傷者を住民により応急救護所へ搬送し、救急隊によるトリアージ訓練を実施する。
 - ⑥ 初期消火訓練
住民により初期消火訓練を実施する。(模擬消火栓使用)
 - ⑦ 一斉放水
参加機関の消防車及び巡視艇による一斉放水を実施する。
- 防災フェア 訓練終了後、海上保安部による救命索発射銃の展示、(株)ハツタ山口による防災グッズの展示・販売、警察・消防による車両展示を実施する。

平成26年度大浦地区大火防ぎょ訓練会場位置図

